

季刊

唯物論研究協会編集

思想と現代

1991

24号

特集 ● 環境の未来

オルタナティブを求めて

〈座談会〉

環境の未来

生態学と哲学の対話

マルクス・エンゲルスにおける「環境」問題

高度消費社会のエコロジズム……………福田静夫

「自然との共生」における自然イメージと

エコロジイ的主体の問題……………市原あかね

社会主義国と地球環境破壊……………市川達人

和田武

発売元

白石書店

現代の倫理

岩崎允胤編著

平和と民主主義のために 日本の歴史的な現実とその課題への着目を失うことなく、われわれにとっての現代の倫理、ニヒリズム、非合理主義に対峙し、人間の尊厳、平和と民主主義に根ざす倫理を体系的に展開する。たんなる倫理思想史ではなく、新しい観点からの試みである。

○内容から 序章／現代倫理学の課題 第一部現代倫理の理論 人間とその生活／生活と倫理／個人と社会／倫理的価値／倫理的自由／倫理的行為の構造／倫理的人格とその形成／平和と民主主義の倫理 第二部平和の倫理思想 仏教における平和の倫理／キリスト教における平和の倫理／近世以降のヨーロッパにおける平和思想 人名索引付

定価2575円

白石書店

東京都千代田区神田神保町1-28

振替東京2-16824

唯物論研究協会編

白石新書

もう一つの思想家像

龍馬の論理——主体的実務家像……重本直利
大杉栄私記……清 眞人
山本宣治の生涯と学問論、知識人論……佐々木敏二
「腰を沈める」思想家 中井正一……吉田千秋
花田清輝と近代の超克……石井伸男



定価824円

白石書店

千代田区神田神保町1-28
電話(三〇三)二九一七六〇一

季刊

思想と現代

1991年1月

第24号

唯物論研究協会編集

発売元 白石書店

特集 環境の未来——オルタナティブを求めて——

■座談会

環境の未来——生態学と哲学の対話——

公害問題と環境問題
なぜ自然保護が必要か？
野生的自然保護——環境教育の意義
「エコシステム」概念の有効性をめぐって
社会主義と環境問題
原子力発電をどう見るか？
サステイナブル・ディヴェロップメント
——オルタナティブを求めて——

本谷 勲
秋間 実
(司会) 河野勝彦

■特集論文

マルクス・エンゲルスにおける「環境」問題
高度消費社会のエコロジズム

福田 静夫

「自然との共生」における
自然イメージとエコロジー的主体の問題

市川 達人

社会主義国と地球環境破壊——東欧諸国を中心に——

和田 武